

23 





株式会社オンワードホールディングス
代表取締役社長 保元 道宣

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2023年度第2四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年8月31日まで)の事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間は、お客さま本位の商品開発と販売サービスの強化に注力した結果、『23区』、『ペットパラダイス』などの主力ブランド事業が好調に推移するとともに、『KASHIYAMA(カシヤマ)』、『UNFILO(アンフィーロ)』などの新規ブランドが大きく成長しました。また、中核事業会社である株式会社オンワード樫山におけるOMO(Online Merges with Offline)サービス「クリック&トライ」のご利用の拡大や、SNSを活用したマーケティング施策の精度が向上したことなどにより、リアル店舗およびオンラインストアへの来客数が着実に増加し、売上高が大きく伸長しました。

利益面においては、2019年度から進めているグローバル事業構造改革の成果に加え、商品サプライチェーンの効率化が進展したことなどにより、売上総利益率が上昇しました。一方で、ブランド複合店舗の展開による販売効率の改善などにより、販管費率が大幅に改善しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の全段階利益において、直近の予想を上回り大幅な増益を達成することができました。これを受けて、下期の業績予想を据え置いた上で、2023年度の業績予想を上方修正しました。

今後も株主の皆さまのご期待にお応えできるよう、グループ一丸となって一層の業績拡大と企業価値の向上に努めてまいります。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

当第2四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年8月31日まで)の業績概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行や入国制限の緩和により、経済社会が正常化し、緩やかな回復傾向にあります。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や、円安などによる原材料・エネルギー価格の高騰に伴う国内物価の上昇が消費マインド・企業活動に影響を及ぼしており、依然として不透明な状況が続いています。

このような状況の中、連結業績につきましては、当社グループの主力ブランドおよび新規ブランドがともに成長し、株式会社オンワード樫山の「フリック&トライ」サービスのご利用拡大や、SNSを活用したマーケティング施策等が奏功したことなどにより、売上高が大きく伸長しました。また、グローバル事業構造改革の成果や商品サプライチェーンの効率化の進展に加え、値引き販売の抑制等に努めたことにより、売上総利益率は前年同期比2.2ポイント改善しました。また、「ONWARD CROSSET SELECT」を始めとするブランド複合店舗の展開拡大などにより、販管費率は前年同期比3.2ポイント低下しました。この結果、営業利益率は前年同期比5.4ポイント向上しました。

以上の結果、売上高は904億11百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は50億22百万円(前年同期比26.0倍)、経常利益は44億12百万円(前年同期比6.7倍)、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億62百万円(前年同期比6.0倍)となりました。

セグメント別概況

【アパレル関連事業】

国内事業は、株式会社オンワード樫山の基幹ブランド『23区』の創設30周年を記念し、俳優の杏さんをブランドアンバサダーに起用しました。本人が出演するファッションムービー「30th SPECIAL FASHION SHOW PARIS TO TOKYO」を特設サイトで配信するなどのプロモーションを実施し、さらなる成長への取り組みを推進しました。また、オーダーメイドスーツの『KASHIYAMA』や『UNFILO』などの新規ブランドの売上高が好調に推移しました。

海外事業は、ヨーロッパ、アメリカ、アジアそれぞれにおいて増収を達成したことに加え、中国の大連工場の稼働率が向上したことなどが寄与し、営業損益が改善しました。

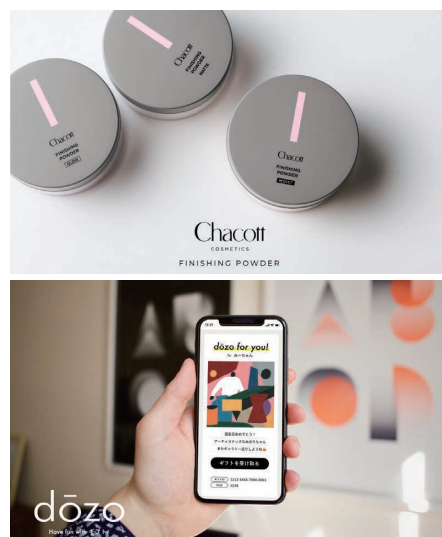
以上の結果、アパレル関連事業は増収、大幅な営業黒字転換となりました。



【ライフスタイル関連事業】

ウェルネス事業を展開するチャコット株式会社は、外部イベントの開催が復活したことによるバレエ関連商品の需要拡大や、コスメティクス事業の伸長により売上高が拡大し、営業利益が大幅に増加しました。ペット・ホームライフ事業を展開する株式会社クリエイティブヨーコは、新規出店施策が奏功し、売上高、営業利益ともに引き続き大幅に拡大しました。カタログギフト事業を展開する株式会社大和も堅調に売上高が伸長し、営業利益が大幅に増加しました。

以上の結果、ライフスタイル関連事業は増収増益となりました。



大和 ソーシャルギフト

2023年度(2023年3月1日から2024年2月29日まで)の業績予想

2023年度の通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績が直近の予想を上回って進捗したことを受けて、第1四半期連結累計期間の決算発表時に続き、再度上方修正しました。今回の通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績に、本年4月に公表した下期の業績予想を据え置いた上で合算したものです。

売上高は前期比7.5%増の1,892億円、営業利益は前期比2.1倍の110億円、経常利益は前期比1.9倍の100億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1.8倍の55億円を予想します。

なお、当期の営業利益は、2012年度以来11期ぶりの100億円超となる見通しです。

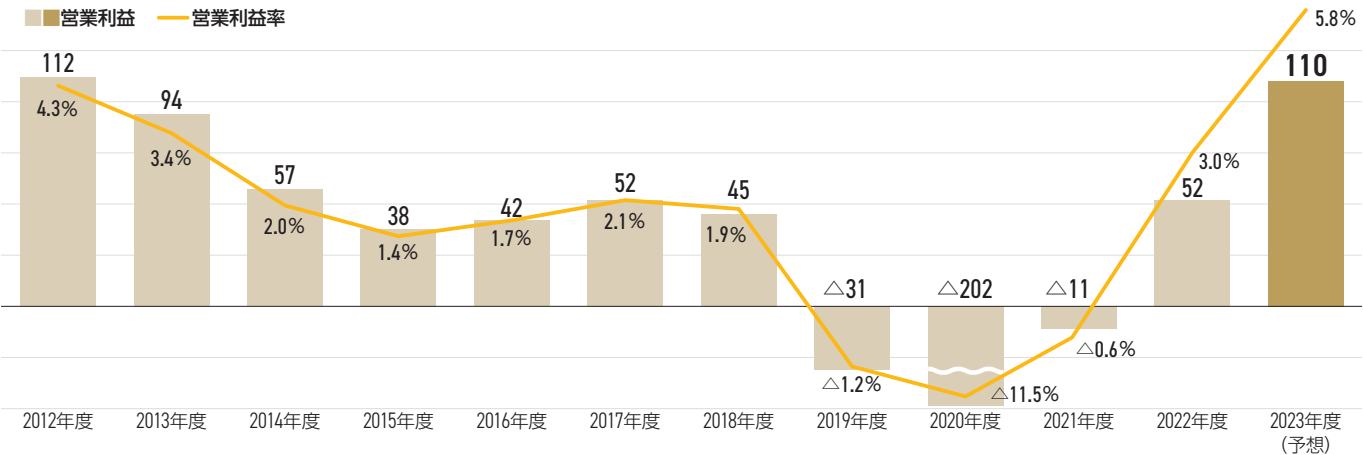
連結業績ハイライト

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度(予想)
売上高	240,652	248,233	175,899	168,453	176,072	189,211
営業利益(△損失)	4,461	△3,061	△20,173	△1,079	5,214	11,022
経常利益(△損失)	5,161	△3,835	△20,174	507	5,319	10,012
親会社株主に帰属する当期純利益(△純損失)	4,948	△52,135	△23,181	8,566	3,061	5,462
総資産	287,554	234,316	196,052	157,727	159,198	—
1株当たり当期純利益(△純損失)(円)	35.24	△383.97	△171.18	63.17	22.57	40.25
EBITDA(営業利益+減価償却費およびのれん償却費)	13,274	5,079	△14,133	3,915	10,373	16,100

営業利益および営業利益率の推移

(億円)



※2020年度以降は新収益率認識基準

株主還元

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付け、配当性向の目安を35%以上とし、安定的で業績に連動した適正な利益配分を実施することを配当方針としています。

今回、親会社株主に帰属する当期純利益予想を上方修正したことに伴い、当期の期末配当予想については、前期実績より5円増配、直近予想より1円増配の1株につき17円に上方修正します。

	2023年度			2022年度
	今回予想 (2023年10月)	直近予想 (2023年7月)	期初予想 (2023年4月)	
1株当たり配当金	17円	16円	14円	12円
配当金総額	2,307百万円	2,171百万円	1,900百万円	1,628百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	5,462百万円	5,000百万円	4,000百万円	3,061百万円
配当性向	42.2%	43.4%	47.5%	53.2%

アパレル

『23区』ブランド30周年を記念し 俳優の杏さんをブランドアンバサダーに起用 パリと東京をつなぐファッションムービーを配信

株式会社オンワード樫山が展開するレディスブランド『23区』は、30周年を記念して、俳優の杏さんをブランドアンバサダーに起用しました。さらに、本人が出演するファッションムービー「30th SPECIAL FASHION SHOW PARIS TO TOKYO」を、特設サイトおよび『23区』公式YouTubeで配信しています。

『23区』は、大人の女性に向けた単品のウェアリングを提案するブランドとして1993年にデビュー。現在は“Japanese Women's Standard”をコンセプトに、凛としてしなやかに生きる女性たちに向けて、世代や時代を越えて広く長く愛される、上質で心地よい日本発のスタンダードを発信しています。

ファッションムービー「30th SPECIAL FASHION SHOW PARIS TO TOKYO」は、ブランド誕生時のコンセプトをオマージュし、パリと東京のシンボルであるエッフェル塔と東京タワーの2つの塔をひとつなぎにしたファッションショーで、人々に驚きを与えるコンテンツです。パリと東京の2つの都市を、杏さんが瞬間移動したかのように背景が切り替わり、全5パターンの『23区』のコーディネートを着こなして登場します。

パリは、杏さんにとってもモデルとしての経験を積み、現在生活の拠点にしている大切な都市です。途中で都市が切り替わる、動画ならではの幻想的な演出をぜひご覧ください。さらに、杏さんへのインタビュー動画も、『23区』公式YouTubeで公開しています。パリでの暮らしや、パリという特別な地への思いについて語っていただきました。



『23区』30周年特設サイト

https://crosset.onward.co.jp/feature/23ku_30th/


「30th SPECIAL FASHION SHOW PARIS TO TOKYO」YouTube URL

<https://www.youtube.com/watch?v=lc4KJ8GWL3k>


インタビュー動画YouTube URL

<https://www.youtube.com/watch?v=Gdf1Xdw-NYo&t=12s>


オンワード商事とオンワードクリエイティブセンターが合併し 「オンワードコーポレートデザイン」が誕生

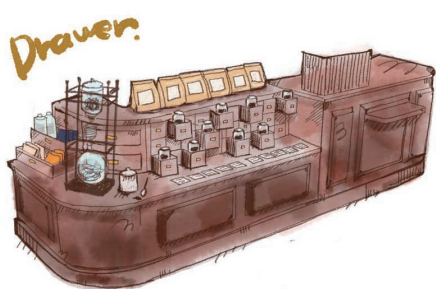
法人ビジネスの拡大と多角化を加速し、包括的に顧客企業をデザイン

2023年9月1日、オンワード商事株式会社と株式会社オンワードクリエイティブセンターが合併し、株式会社オンワードコーポレートデザインが誕生しました。ユニフォームの企画・生産・販売事業やセールスプロモーション事業において長い法人ビジネスの歴史と幅広く強固な法人のお客さま基盤を持つオンワード商事。オンワードグループの店舗を中心に企画・設計・施工を手掛け、アパレル基軸での空間デザイン力を持つオンワードクリエイティブセンター。両社が合併したオンワードコーポレートデザインは、オンワードグループの法人ビジネスを担う中核事業会社としてグループ内のアセットを共有し、シナジーを最大化することで、より多くの顧客企業の皆さまに、ご満足いただけるサービスやソリューションを提供していきます。

「ユニフォーム事業」

企業や学校・病院などのユニフォームおよび関連するモノ・コト企画からアフターフォローまでを行うことで、働き方や学び方、ブランドイメージを創造します。

「ANAホールディングス株式会社」様
国際線新ブランド「Air Japan(エアージャパン)」の初代制服



「スペースクリエイティブ事業」

ファッションビジネスによって培われた高いデザイン力で、ブランドコンセプトが反映された独自性の高い空間を演出します。

「株式会社倉式珈琲」様

「セールスプロモーション事業」

セールスプロモーションやブランディングなどの顧客企業の課題に寄り添い、潜在ニーズを発掘し、モノ・コト両面でソリューションを提案します。

「株式会社ファンケル」様



『PET PARADISE』、渋谷駅周辺エリアに初出店 グローバルな発信拠点としてスペイン坂にオープン

株式会社クリエイティブヨーコは、2023年9月29日、東京・渋谷区のスペイン坂に、ペットファッション・ペット用品専門店『PET PARADISE(ペットパラダイス)』をオープンしました。

『PET PARADISE』は、“ペットとのなごみ・いやしの生活を提案”というテーマのもと、自社企画をメインとしたペット用衣類、キャリーバッグ、カート、おもちゃや、こだわり素材のフード・おやつなど、幅広い商品をラインアップしています。現在、全国に直営店69店舗、オンラインショップ6店舗(自社、他社モール)を展開しています。

クリエイティブヨーコはインバウンド消費に向けた出店戦略を強化しており、その一環として多くの外国人観光客が訪れる渋谷区・スペイン坂へ出店しました。

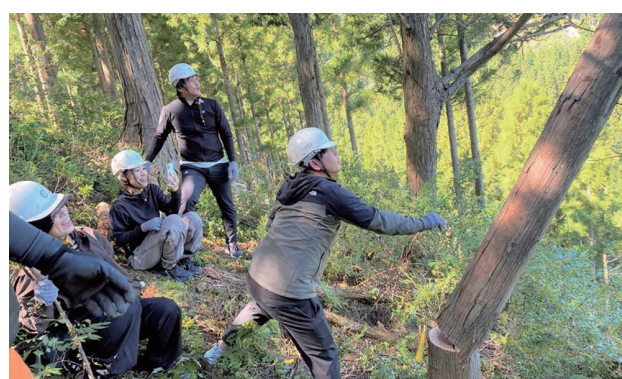
多様な人々が集まる文化の発信地として、世界的に高い知名度を誇る渋谷への出店を通じて、売上高拡大を目指すとともに、海外への発信強化を行い、さらなる認知度向上を図っていきます。



高知県が推進する「協働の森づくり事業」において 社員による「土佐山オンワード“虹の森”」の森林保全活動を4年ぶりに実施

株式会社オンワードホールディングスは、高知県が推進する「協働の森づくり事業」について、パートナーズ協定を締結しています。

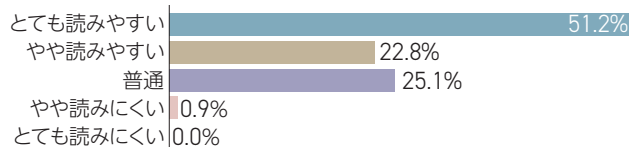
「協働の森づくり事業」は、日本一の森林率(84%)を誇る高知県で、企業と地域が協働して、持続可能な「森林の再生」と「地域との交流」を柱とした取り組みを行うものです。当社は、2008年にアパレル業界として初めてパートナーズ協定を締結し、「土佐山 オンワード “虹の森”」と名づけて、地域の方々のご協力のもと、間伐を始めとした森林保全活動を5期15年にわたり行っています。社員による森林保全活動はコロナ禍で実施できていませんでしたが、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、4年ぶりに当社グループの社員が参加し、間伐活動や間伐材を使用したスプーンを製作するワークショップを行い、地域の方々との交流会を開催しました。



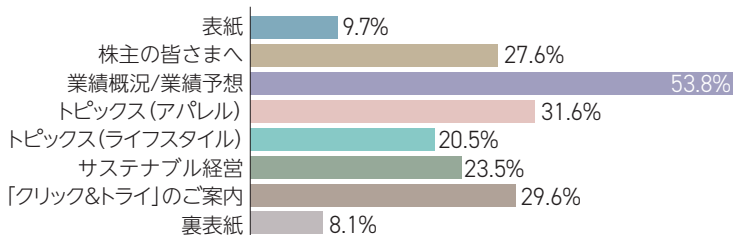
株主アンケート結果報告

「第76期 株主通信(2022年3月1日～2023年2月28日)」で実施しました「WEBアンケート」にご協力いただきましてありがとうございました。
以下にアンケート結果の概要をご報告するとともに、いただいた主なご意見・ご要望をご紹介します、ご回答いたします。

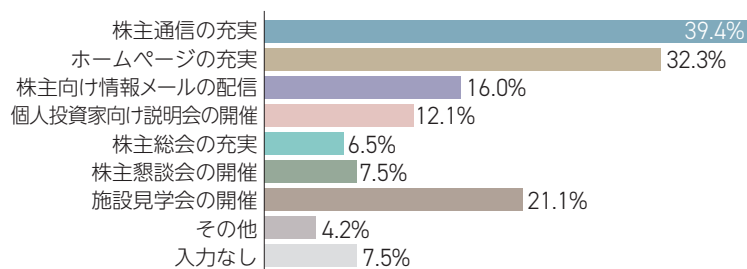
Q1 今回の株主通信はA4サイズに変更しましたが、読みやすさはいかがですか。



Q2 今回の株主通信について、ご興味のある記事を教えてください。(複数回答可)



Q3 当社のIR活動に期待することは何でしょうか。(複数回答可)



■ 担当者からひとこと

貴重なご意見や励ましのお言葉をたくさんいただき、大変ありがとうございます。

当社では、多くの株主さまのご要望に応え、第76期の株主通信から紙面をA4サイズに拡大するとともに、文字を大きくするなどの改善を行いました。今回のアンケートのご回答では、それらの変更に関して、概ね読みやすくなったとのご評価をいただくことができ、うれしく思っております。また、文字をさらに大きくしてほしいとのご要望を踏まえ、今回の第77期中間株主通信におきましては、一部のページの文字サイズを大きく変更しました。

今後も株主さまお一人おひとりのご期待に少しでも沿えるよう、担当者として精いっぱい務めてまいりますので、引き続き、温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

■ 株主さまからいただいた主なご意見

紙面と文字が大きくなり、内容も端的にまとめられていてみやすく、また写真が綺麗だったのでとてもよかったです。

全体的に企業のイメージが伝わるような印象を持った。ファストファッションとは一線を画す高級感のあるお洒落な雰囲気があるのが良い。

もう少し文字を大きくして、読みやすくしてほしい。

オンラインでのグリーンキャンペーンが始まり、心痛めながら捨てるしかなかったものが、次の買い物につながりとても有難い。

さらなる業績向上による、株価上昇と配当金の増額を期待します。

ホームページのご案内



投資家情報

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/>



中長期経営ビジョン

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/management/vision.html>



サステナビリティ

<https://www.onward-hd.co.jp/sustainability/>



IR メール配信登録

最新IR情報、ニュースリリース等をメールでお届けします

<https://www.magicalir.net/8016/mail/index.php>

